

デイサービス八重桜 本店

酷暑が続いています。体調にお気をつけ下さい。

【ネイルの日】七月十三日

毎月、女性を中心に鮮やかなネイルをして頂いております。

ネイルが始まった当初は、恥ずかしいと断られる方が多く居りましたが、今では希望者も多くなっています。黄色と青の鮮やかなツートンカラーや、ラインストーンを希望される方もいて、ネイルが完成した時の表情は、まるで少女のよつな♡型の目になっています。



【BOZZコンサート】七月十四日

常連となったBOZZの皆様ですが、今回は女性メンバーが増えています。セタコンサート

ということなので、織姫さまなのでしょか。

モニター画面にカラオケ画面の歌詞を映しながら、アコースティックギターの伴奏で今流行っている曲や、昔懐かしい歌や童謡まで演奏して頂き、利用者様も一体になって、歌って笑って楽しんで頂きました。

次回はグループの衣装を揃えて来られるそうです。



【マジックショー】七月十五日

ハンビマジッククラブの皆様に来て頂きました。「何でかな?」「あれ?」「あれ?」「あれ?」と考えてしまつよつなマジックを中心に披露して頂きましたが、中にはネタバレ状態で利用者様を大爆笑させるなど、どこまでが仕込まれたものかとヒヤヒヤしたり、利用者様を巻き込んだマジックショーで、あつという間の一時間でした。



馳せ走る 食の匠 のひとりごと

蒲焼の語源は

西 勝康

今年、土用の丑の日が七月二十日と八月一日の二回あります。

土用の丑の日というウナギの蒲焼ですが、蒲焼とは何かという開いた魚を醤油、みりん、砂糖酒で甘辛く作ったタレをつけて焼く料理のことですが、昔は鰻を開かずにおつ切りにして竹串に刺して丸焼きにしていたところ、その形が蒲の穂に似ていたことから「がま焼き」と呼ばれ後々に訛って「かばやき」になったという説が有力です。

日本料理の名称の由来は他にも「すし」の語源は酸っぱいを意味する「酸し」だという。また「すき焼き」は農具の鋤を鍋の代わりに火をかけて魚や豆腐を焼いて食べていた「鋤焼き」が由来だという説が有力だそうです。

佃煮の「佃」は江戸の佃島のこと。佃島の漁民が小魚や貝類を醤油で煮詰めて保存食としていたことからきているという。語源を調べるとなかなか面白いものです。

デイサービス八重桜 朱雀



「ハワイアン・フラダンス」七月四日

今日の八重桜朱雀館は一気に南国ムードになりました。利用者の皆様はレイを首からかけてもらった瞬間、太陽に負けないくらいのみまぶしい笑顔を見せていました。フラガールの踊りを見ていると、どこからか波の音が聞こえてくるような…そんな気分になりました。癒しの時間を過ごさせて頂きました。

「七夕まつり」七月七日

今年の七夕は生憎のお天気でしたが、願いを叶える為に利用者様は勿論、職員も沢山飾りを作り、短冊に願いを書いて笹に飾りつけました。「長生きできますように」「みんな元気で過ごせますように」「宝くじがあたりますように…」色んな願いが笹に掛けられていました。



「歌とギター演奏」七月十四日

今回、朱雀館へ初めて「コウキ」という男性二人組が、歌とギターの演奏をしにきて下さいました。利用者の皆様が親しみのある曲を演奏して頂き、ギター演奏に合わせて楽しく歌わせて頂きました。普段のカラオケも良いけど、アコースティックギターの音色に合わせて歌う歌は味があって良いなあと感じておられる方もいらっしゃいました。



デイサービス八重桜 押熊



「なごみ会ミニコンサート」六月二十九日

「なごみの会」の六名の皆さんによるミニコンサートが開かれました。エレクトーン、三味線、リコーダー、ハーモニカ、ウクレレという多彩な構成で、歌と楽器演奏をして頂きました。

プログラムは、「上を向いて歩こう」「ふるさと」「四季の歌」「かめの水兵さん」等でした。利用者の皆さんも、よく知っている歌と一緒に歌われたり、演奏に合わせて体操をしたりと楽しまれていました。

「七夕短冊作り」七月七日

笹に飾る飾り付けはあらかじめ皆さんで製作しておいて、七日には願い事を短冊に書いて頂きました。文字が書きにくい方には、職員がお手伝いをして書いて頂いて笹に飾りました。書かれた願い事も様々で、ご自身の健康のことや家族の幸福を願うことなどがあつたり、まだ遊び足りないと思われたのか「もっと遊びたい」と書かれる方もおられました。



「フラダンス」七月十一日

趣味でフラダンスを習われている四人の方が、ボランティアで踊りに来て頂きました。利用者様の頭にはハイビスカスの花を付けたリ、首にはレイをかけてもらったりして雰囲気を感じ上げて、楽しんで頂きました。最後には、歌詞に合わせた踊りの所作の意味を解説してもらって、利用者の皆様も一緒に踊られました。



デイサービス八重桜 平城



【日本民謡の調べ】七月十四日

日本民謡「奈良みちのく会」の六名の皆様
が、三味線や太鼓などで楽しませてください
ました。利用者様も手拍子を打ったり一緒に
口ずさんだりと、三味線の音色に癒された様
やかな時間を過ごしました。

【ベリーダンスの舞】七月二十一日

Yacoo&Amasnoの三名の皆さんによる
「ベリーダンス」の動きに、入所者の皆さんは
終始くぎ付けになって、どのように身体を動
かしているのか？目を丸くして驚いた様子で
感動しておられました。突然ダンスの経験の
ある職員も飛び入りで参加するなどして、楽
しい時間はあっという間に過ぎました。



【七夕作り】七月五日

年に一度の七夕祭りに向けて、幼い頃を懐
かしみながら七夕飾りを皆さんで準備しまし
た。思い思いの願い事や飾りつけを楽しみな
がら…話が弾みいつになっても楽しい七夕ま
つりです。



八重の家

八重桜グループでは、八月から「高
齢者向け生活支援付きあんしん住宅
八重の家」の入居募集を始めました。
「八重の家」とは、次の条件を満たし
ている住宅です。

一、日常生活の利便性が高い地域に
あつてスーパー・コンビニ・AT
M・美容院・施術院などがエリア
にある。

一、生活支援サービスがある
・ 毎日の安否確認や状態
確認

- ・ 生活相談
- ・ 緊急対応
- ・ 外出支援
- ・ 食事宅配

以上のようなサービスをコー
ディネートしてくれる。

一、エレベーター付きのマンション
で2DK以上の広さがある。

一人暮らし高齢者や老々介護の夫
婦、そして介護離職の危機に直面し
ている方々に生活便利で「安心安全な
住宅」を、そして何よりも「経済的負

担の軽い住宅」を提供したいと考え
ています。

現在提供できる「八重の家」は、奈
良市役所前三和マンションの二室(2
LDK)で入居利用料は一月三万
円と非常に低廉になっています。

ミ・ナラーには(前イトヨーカ
堂)まで三〜四分の好立地です。ミ・
ナラーにはスーパーヨーをはじ
めATM、美容院、レストラ
ン等々あつて非常に楽しく便
利になっています。

桜の 広場

(お問い合わせ ☎〇七四二一
七一〇二一〇) 一般社団法
人 くらしのサポートセン
ター八重桜)

筆者が数年前から提言している「早
めの住み替え」を実現すべく具体的
な活動を始めましたことをお伝えい
たします。

また、今後の広報活動に注力した
いと考えています。

西 勝康

今月の名言格言

感動いっぱい、感激いっぱいこのいのちを生きたい。

相田みつを

「私が介護職を選んだ理由」

岩田 当麻



私が、介護職を仕事に選んだ理由は、人の為に末永く働ける仕事がしたいと思っただけです。

近年、高齢者社会が進み家族の手助けや介護を必要としている方々が年々増え続けています。そこで介護職が必要になってくるのですが、介護を必要とする高齢者の割合に対する介護職員の数が圧倒的に足りていません。おそらく、介護職は肉体的にも精神的にも厳しいと世間がイメージしているからだと思いますが、それでもこれからの日本において誰かがやらなければならぬ仕事です。私みたいな若輩者でも、介護職なら人の為に末永く働けるのではないかと思います。

今年の四月にファミリーモア八重桜 平城館が開設されると同時に、介護職員として働かせてもらうことになりましたが、私が想像していた以上に厳しい仕事であると痛感しました。自分の思いや考えが入居者様に伝わらない、入居者様の思いが読み取れない等、自分の不甲斐なさを感じさせられ、精神的にも辛い日々が続きました。

それでも入居者様からの「ありがとう」という言葉や振りまいてくださる「笑顔」見る度に辛い気持ちも和らぎ、今日も一日頑張ろうという活力が湧いてきます。私自身が入居者様に支えられ、また入居者様から学ばせてもらうこともあり、毎日勉強させてもらっています。

この介護職という仕事を選んだことは間違いないではありませんでした。これからも、厳しい時代の日本を生き抜いてこられた先人である入居者様から色々なことを学ばせて頂くと共に少しでも幸せを感じてもらえる生活を送って頂くために、日々精進していきたいです。

俳句教室発表句

(敬称を略します)

長谷川 美紀 (俳句教室担当)

盆踊り 幼き頃を なつかしむ

中村 ひさ子

とても懐かしいですよ

盆踊り 老若男女 楽しけれ

長 綱 秀 實

夏といえば盆踊りですね

浴衣着て 皆で踊る 地蔵盆

丸 茂 テル子

楽しそうですね

七夕で 思い出す 彼どうしてる

縄 井 美 法

恋されていたんですね

早朝に 蝉に起こされ 寝坊が尾

若 山 樟 吉

いい目覚めですね

おはようと 朝顔の花 うるわしき

北 ヒデノ

朝顔が挨拶してくれている様ですね

夏祭り 浴衣に 泳ぐ金魚かな

吉 田 ヤスノ

涼しげな柄がいいですね

幸せよ 孫と手つなぎ 盆踊り

野 崎 絹 子

孫は可愛いですよね

花火みて 初恋の人 思い出す

辻 井 福 枝

ロマンチックですね

浴衣着て 夫婦円満 遊歩道

西 岡 裕

いい風景ですね

(一般社団法人) **くらしのサポートセンター八重桜**が
住み替え支援致します

スーパーが遠い!

家賃・共益費込月々 **3万円** (敷金礼金なし)

美容院、施術院がない

夜道が少し不安

駅周辺、買物便利、街中好立地

銀行がない

格安! 軽度要介護高齢者向け

駅まで遠い

生活支援付き高齢者
あんしん住宅

八重の家

お気軽にお問合せ下さい ☎0742-71-0210